

# 梅 檀

入学おめでとうございます



令和四年度の入学式が四月八日にありました。当日は天気も良く、春の穏やかな風が一年生を祝福しているようでした。本年度は二十六名の子どもたちが入学しました。みんな笑顔で元気いっぱいでした。これからたくさんのご経験して大きくなってくださいね。

## 日常が戻ってきた



辺土名小学校昼休み（なかよしタイム）は学年や性別に関係なく、共に遊びます。長い春休みから明けて、ようやく学校生活がスタート。みんなの笑顔を見ると学校の大切さが伝わります。

## 授業参観・学級保護者会

四月十五日に授業参観と学級保護者会が開催されました。コロナ渦の中ではありますが、感染対策をとり実施することができました。ソーシャルディスタンスをまもり、参加いただきまして、ありがとうございます。



## 教育長が授業



四月二十日に校内研修会が行われました。皆様もご存じのとおり、本村は東京大学名誉教授の佐藤学氏が提唱する「学びの共同体」を推進しています。そのスーパーバイザーである宮城尚志教育長に授業をしていただきました。子どもたちは肩を寄せ合いながら学び合っていました。仲間同士をつなぐ、テキストとつなぐ、子どもと教師をつなぐ授業に、新しく赴任された先生方も食いつけるように参観していました。

## 八時登校の推奨

辺土名小学校では朝に授業の準備をして落ちついて学習に向かうために、八時までに登校することを推奨しています。ご協力をお願いいたします。

## 体力テストで見られた素敵な光景

四月二十六日に体力テストがありました。五十メートル走、ボール投げ、反復横跳び、シャトルラン、腹筋など、それぞれの種目を一生懸命取り組んでいました。辺土名小学校は一年生と六年生、二年生と五年生、三年生と四年生が組んで、上の学年の子どもたちが下の学年の子どもたちのお世話をします。その中で、六年生は一年生に教えている場面が印象的でした。反復横跳びは、自分でやって見せて、その後一緒に飛んで、アドバイスをし、また、一緒に飛んで……。一人一人に寄り添っていました。シャトルランでは走るペースを教えるために一緒に走っていました（その四十分前に全力で走ったのに）。五年生も四年生も自分たちのかわいい後輩のために優しく関わっていました。終わる頃には、おんぶしてもらっている子もいました。素敵な光景です。



六年生が反復横跳びを教えています



二年生のタイムを五年生が記入しています



シャトルランを一緒に走る六年生



三年生の投げたボールを四年生がキャッチ